

電気事業以外での更なる収益拡大を目指し「都市開発事業本部」を設置します
—都市開発、不動産、社会インフラ各事業の機能を統合し、成長の取組みを加速—

「九電グループ経営ビジョン2030」では、戦略の柱の1つとして「持続可能なコミュニティの共創」を掲げ、新たな事業やサービスの提供による市場の創出を通じて、電気事業以外での収益拡大を目指しております。

このうち、都市開発、不動産、社会インフラ（空港運営など）各事業については、これまで個々の組織で専門性を活かして取り組んできましたが、今後、事業間の連携を強化するとともに、社会動向に迅速かつ的確に対応しながら経営資源を戦略的に投資することで、事業の飛躍的な成長を目指していくため、これらの機能を統合し、「都市開発事業本部」を設置します。

都市開発事業本部において、今後更に総合力を発揮しながら様々な案件に取り組んでいくことにより、皆さまの生活や経済活動を支え、地域・社会の発展に貢献してまいります。

【「都市開発事業本部」の概要】

- 都市開発、不動産、社会インフラの各事業の企画、開発及び推進を所掌

【現行体制（現行の所掌箇所）】

〔都市開発〕 テクニカルソリューション統括本部 都市開発室

〔不動産〕 ビジネスソリューション統括本部 業務本部

〔社会インフラ〕 コーポレート戦略部門

- 現在の統括本部等から独立した社長直轄組織として設置
(テクニカルソリューション統括本部内の「都市開発室」は廃止)